

投資事業評価調書（新規）

部課室名	県土整備部 土木局 河川整備課	記入責任者職氏名 (担当者氏名)	河川整備課長 窪田彰 (主幹 小西克彦)	内線	4408 (4437)
------	--------------------	---------------------	-------------------------	----	----------------

事業種目	河川事業	事業名	事業区間	総事業費	36.9億円
		円山川水系 稲葉川 広域基幹河川改修事業	豊岡市日高町岩中	内用地補償費	13.3億円

所在地			事業採択 予定年度	着工予定 年 度	完成予定 年 度
豊岡市 日高町 岩中			H 1 8	H 1 8	H 2 1

事業目的	事業内容
<p>当該地域は円山川との合流点付近に位置し、平成16年10月の台風23号等による円山川の背水位の上昇等により、甚大な浸水被害を受けた地域である。</p> <p>円山川本川はH16年度から国土交通省が直轄河川激甚災害対策特別緊急事業に着手したため、直轄区間に直接流入する当該河川についても、直轄事業と連携し改修を行い平成16年10月の台風23号の洪水を安全に流下できるよう改修を進める必要がある。直轄事業と連携を図ることで、事業効果を早期に発現し地域住民が安全で安心して生活できる環境を確保する。</p>	<p>計画流量 540m³/s 治水安全度 1/40</p> <p>実施内容 L=1,400m</p> <p>築堤96,100m³ 護岸17,300m² 掘削5,500m³</p> <p>橋梁2橋 樋門6基</p> <p>〔負担割合 国：1/2、県：1/2〕</p>

評価視点	評価結果の説明
(1)必要性	<p>当該地域は平成16年10月の台風23号により床上浸水434戸、床下浸水272戸、浸水面積約83haの甚大な被害を受けた地域である。</p> <p>また、平成2年にも甚大な被害（床上浸水103戸、床下浸水262戸）が発生しており早期に改修が必要な河川である。</p> <p>当該河川は直轄円山川本川からの背水により被害が拡大した場所であるため、直轄円山川の改修と連携して事業を実施する必要がある。</p> <p>直轄は円山川激甚災害対策特別緊急事業により平成16年度から改修に着手しており、稲葉川についても直轄事業と連携して改修を行うことで、一連区間の事業効果を早期に発現する必要がある。</p>
(2)有効性・効率性	<p>地元から事業化への要望は強く豊岡市の協力体制も整っているため円滑な事業執行が可能である。</p> <p>また、事業実施により当該河川からの外水による旧日高町市街地の浸水被害を防止することができる。</p> <p>B / C = 1.3 （直轄激特事業を含めたもの）</p>
(3)環境適合性	<p>当該河川は現在も豊かな自然に恵まれているため、生態環境、景観、親水性に配慮し緩傾斜とする。また、護岸は環境保全型ブロックを採用する。</p> <p>右岸側の山付区間については瀬や淵をできるだけ残し、現在の生態系の保全に努める。</p>
(4)優先性	<p>円山川本川は直轄事業として激甚災害特別緊急事業を平成21年までに完了させる予定であるため、当該河川についても直轄事業と連携して改修を行い、平成21年までに直轄事業と一体となった改修効果を発揮させる。</p>